



The Lepton Times

September 2011

Vol. 3

www.lepton.co.jp/

【発行】株式会社EVAN 〒604-0875 京都市中京区車屋町通竹屋町上ル砂金町403番地 田丸産業ビル1F Tel. 075-257-7380 E-mail: operator@evan.co.jp

Why JET? ジュニア・イングリッシュ・テストの必要性

いよいよ来月に迫った第4回 JET（ジュニア・イングリッシュ・テスト）を前に、元TOEIC®TESTプログラム・ディレクターで、JETの開発者であるステューパック（Steven A. Stupak）氏ご本人に、JET誕生の経緯と、このような能力テストをお子様を受検する必要性についてお話を伺いました。

JET誕生の経緯について



Jet
Junior English Test

ステューパック氏
JET開発団体・IMET代表

私は以前、世界最大のテスト開発機関ETSにおいて、TOEIC®TESTプログラムのディレクターを務めていました。開発責任者の一人としてTOEIC®TESTを開発したのも私です。その後、TOEIC®TESTよりもう一つ下のレベルのテストの必要性に気付き、その開発を担当しました。それがTOEIC Bridge®です。

TOEIC Bridge®は、高校生や進学校の中学生に適したテストですが、更にその下の小学生も受検できるテストが必要だと確信し、1998年にJET（ジュニア・イングリッシュ・テスト）を開発しました。

JETは日本だけでなく、韓国や中国といったアジアの英語教育先進国も実施している「世界標準」のコミュニケーション英語能力テストです。



なぜテストが必要なのですか？

みなさんから、とてもよく聞かれます（笑）

この質問に対し、私はいつも大学時代の恩師の言葉を紹介しています。

Only out of limitation can come the demand for transcendence.

たとえば、高跳びの選手は、バーがあって初めてジャンプ力を高めていけます。マラソンランナーは、ラップを測るストップウォッチがあって初めてタイムを上げることができます。そして、柔道や空手の選手は、帯の色を追い求めることで進歩を重ねていきます。



このようなバー、ストップウォッチ、帯の色は、それぞれ進歩を測るための「テスト」です。

つまり「テストなくして進歩なし」なのです。

英語学習においても、お子様が更なる飛躍をするためには、学習の成果を測る「モノサシ」が必要不可欠なのです。

★ JET第4回試験、申込受付中！ ★



テスト実施日	お申し込み受付	結果発送予定
10月29日(土)・30日(日)	9月29日(木)締切	11月下旬頃

※JETに関する詳細は、JET公式ホームページをご覧ください。
http://www.jet-japan.ne.jp/



表: JET受検級の目安と対策について

JET では、Leptonのテキストではまだ登場していない単語や表現が数多く出ます。また、JET特有の出題形式に慣れるためにも、Leptonテキストでの学習に加え、JET対策教材による受検対策をされることを、つよくお勧めします。

JET 受検級の目安	Leptonテキストの終了レベル	JET対策教材
10級	『BIRD』 第4巻 	『JET模擬問題 9-10級』
9級	『ROBOT』 第6巻 	『JET模擬問題 9-10級』
8級	『BUTTERFLY』 第6巻 	『Hello! JET 5-6級』 『JET模擬問題 7-8級』
7級	『AIRPLANE』 第3巻 	『Hello! JET 5-6級』 『JET模擬問題 7-8級』
6級	『AIRPLANE』 第6巻 	『Hello! JET 5-6級』
5級	『ROCKET』 第6巻 	『Hello! JET 5-6級』
4級	『SPACESHIP』 第6巻 	『Hello! JET 3-4級』
3級	『ADVANCED Aries』 第4巻 	『Hello! JET 3-4級』



※ご注意ください！

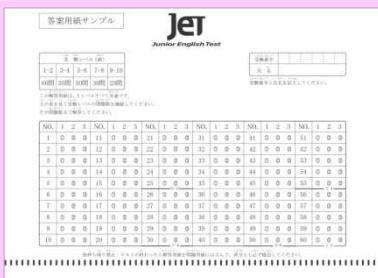
1. 本表は、Leptonテキストでの学習内容に合わせた形で、JET受検級の目安を示しています。お子様の学齢や、Lepton以外での（過去または現在進行中の）英語学習については、一切考慮しておりません。お子様の学齢や性格、学習の到達度等を十分に考慮した上で、受検級および受検のタイミングを決めてください。
2. たとえば、ギリギリでも合格さえすれば次をめざせるお子様には、本表の提示内容よりも早くJETにチャレンジされるのもよいでしょう。一方で、完璧主義に近い性格のお子様であれば、JET対策教材にじっくり取り組まれてから、受検された方がよいでしょう。



α マークシート対策について

大人でも時々ある失敗ですが、問題は解けているのに、はみ出して塗ってしまったり、一行飛ばしてしまったり……。このようにならないために、マークシートへの慣れは大切です。

特に、幼稚園や小学校低学年のお子様の場合は、JET本番の2週間ぐらい前から、JETの公式ホームページに掲載されている「練習用マークシート」などを使って、マークシートの練習をされることをつよくお勧めします。



※こちらからダウンロードできます：
<http://www.jet-japan.ne.jp/about/proof>



JET対策教材の詳細・ご注文は、
Leptonホームページをご覧ください。
<http://www.lepton.co.jp/>



おかげさまでアジアで500教室突破！
世界が認めた英語教育メソッド

自立型英語教室のレプトン
<http://www.lepton.co.jp/>

お問い合わせは、フリーコール TEL 0120-981-299
(月～金 10:00-18:30)または、ホームページにて承っております。

オリジナル
トートバッグ
入会プレゼント
実施中！

